

令和6（2024）年度 資源評価調査報告書（拡大種）

種名	キツネメバル	対象水域	日本海北部
担当機関名	水産研究・教育機構 水産資源研究所 水産資源研究センター、青森県産業技術センター水産総合研究所、秋田県水産振興センター、山形県水産研究所、新潟県水産海洋研究所、富山県農林水産総合技術センター水産研究所、石川県水産総合センター	協力機関名	

1. 調査の概要

青森県（日本海側～陸奥湾の主要21港）、秋田県、山形県、新潟県、富山県、石川県（主要10港）における月別漁業種別水揚量を集計し、漁獲状況を把握した。ただし、キツネメバルとタヌキメバルなど近縁種を区別していないケースが多く、その組成も不明であったため、それらを合わせた漁獲量をキツネメバルの漁獲量として解析した。

2. 漁業の概要

日本海北部海域における2023年総漁獲量は48.9トンであり、青森県（60.6%）および秋田県（20.0%）による漁獲が全体の80%を占めた（図1）。主漁期は3～5月であるが、青森県では2月に最も多く漁獲されていた（図1、表2）。秋季（10～11月）の漁獲は少ない（図1、表2）。本資源は主に定置網・刺網・釣り・延縄によって漁獲され、それら4漁法が全体に占める割合は79～98%であった（図2、表3）。

3. 生物学的特性

- (1) 分布・回遊：北海道～山口県の日本海沿岸、北海道～福島県の太平洋沿岸、朝鮮半島南岸・東岸に分布し（武藤 2018）、未成魚は5～50 m、成魚は100～200 mの水域に生息する（飯塚 1994）。仔魚は沿岸の表層を浮遊、体長約25 mmで着底する（武藤 2018）。
- (2) 年齢・成長：成長に関する性差は認められず、標準体長は1歳：8.9 cm、2歳：12.8 cm、3歳：16.1 cm、4歳：19.0 cm、5歳：21.4 cm、6歳：23.5 cmと推定される（図3、Sekigawa et al. 2003）。最高年齢は35歳程度（Sekigawa et al. 2003）。
- (3) 成熟・産卵：雌雄ともに8歳までに大部分が成熟する（飯塚 1994）。成熟卵の抱卵数は10万～80万粒（飯塚 1994）。卵胎生魚であり、5～6月に全長約5 mmの仔魚

が生み出される（飯塚 1994）。

- (4) 被捕食関係：仔魚は橈脚類・甲殻類の幼生・ミジンコ類・魚卵、成魚は甲殻類・魚類を捕食（武藤 2018）。被食関係は不明（飯塚 1994）。

4. 資源状態

現段階で本系群の資源量指標値は得られておらず、資源状態を判断することが出来ない。ここでは、2023年漁獲量の8割を占めた青森県および秋田県の漁獲量の推移を述べるに留める。2009～2023年の漁獲量は30.3～63.5トンであり、直近5年間（2019～2023年）の漁獲量は横ばい傾向にあった（図4、表1）。

5. その他

今回扱ったデータにはキツネメバル以外にタヌキメバル、クロソイおよびキツネメバルとタヌキメバルの交雑個体が含まれている可能性がある。資源評価を行う上で、これら近縁種を除外したキツネメバルの漁獲量を把握することが重要であるが、キツネメバルと近縁種を区別して漁獲量を集計することは極めて困難と考えられる。

6. 引用文献

- 飯塚景記 (1994) 2. 海産魚類. 15) キツネメバル 「日本の希少な野生水生生物に関する基礎資料」, 水産庁, 251-259.
- 武藤望生 (2018) スズキ目メバル科キツネメバル 「日本魚類館」中坊徹次編, 株式会社小学館, 東京, 207.
- Sekigawa T., T. Takahashi, T. Takatsu, S. Nishiuchi, M. Sasaki, and F. Shiokawa (2003) Age and growth of *Sebastes vulpes* in the coastal waters of western Hokkaido, Japan. Fish. Sci., **69**, 575-580.

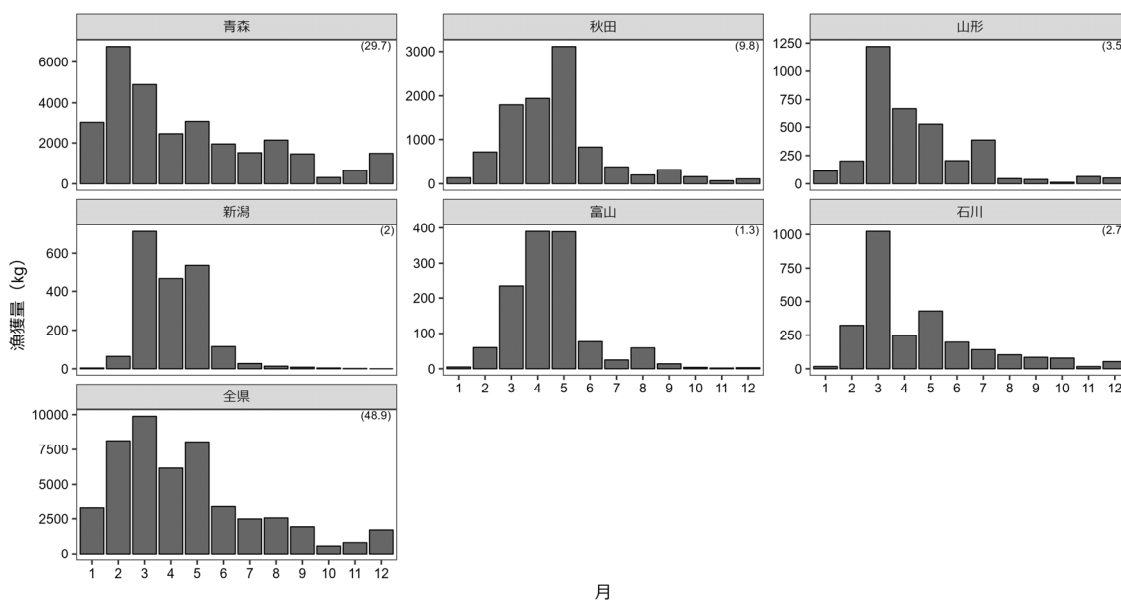


図1. 2023年キツネメバル県別・月別漁獲量

本データにはタヌキメバルなど近縁種の情報も含まれる。括弧内の数値は2023年総漁獲量（トン）。

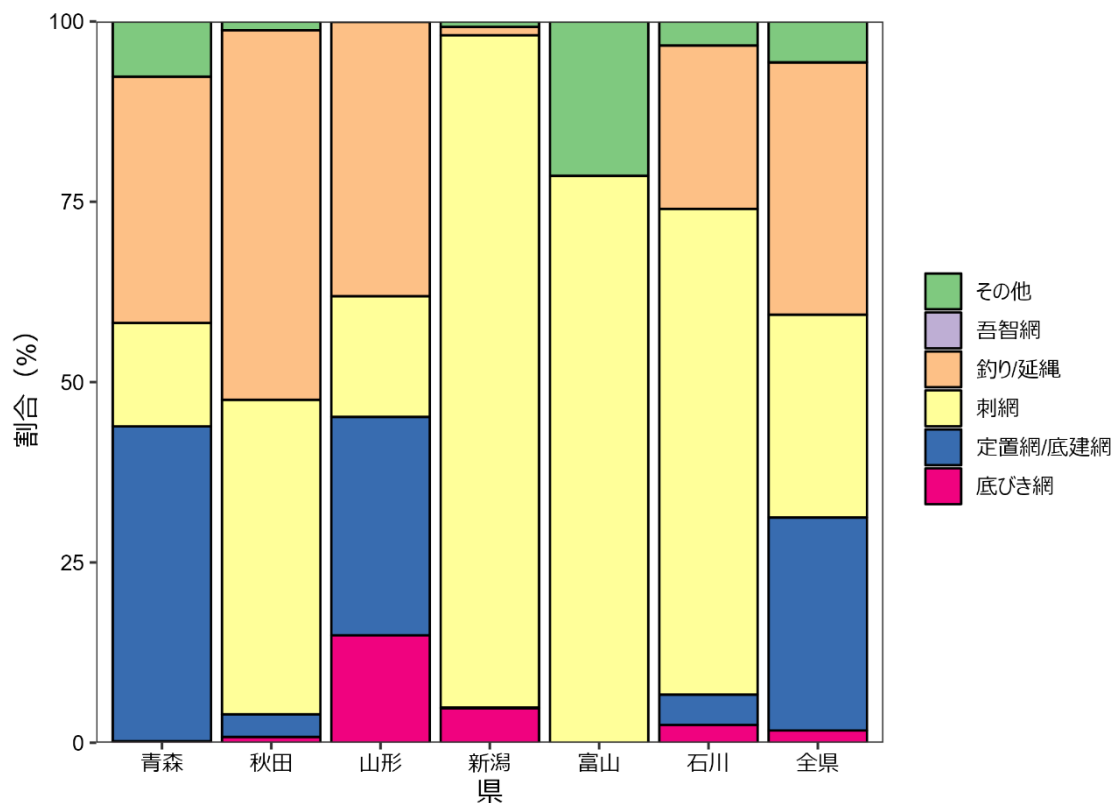


図2. 2023年キツネメバル漁法別漁獲量割合

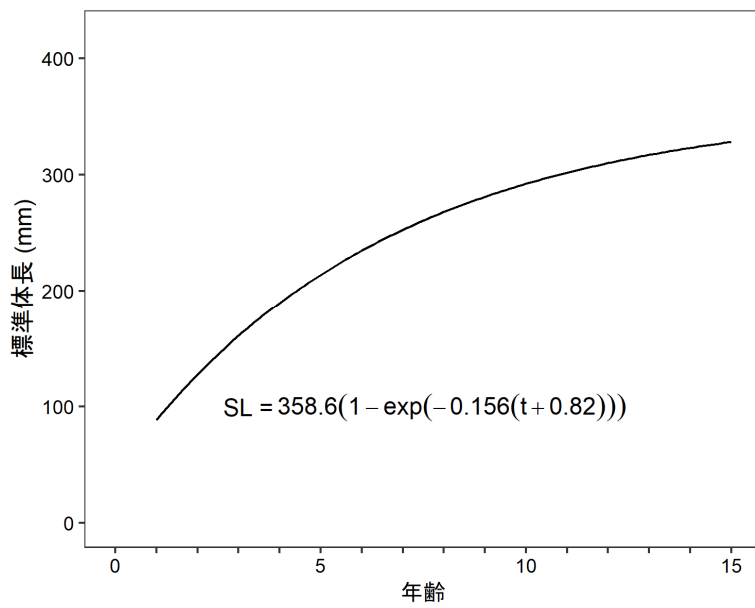


図 3. キツネメバルの成長曲線 (Sekigawa et al. 2003 を改変)

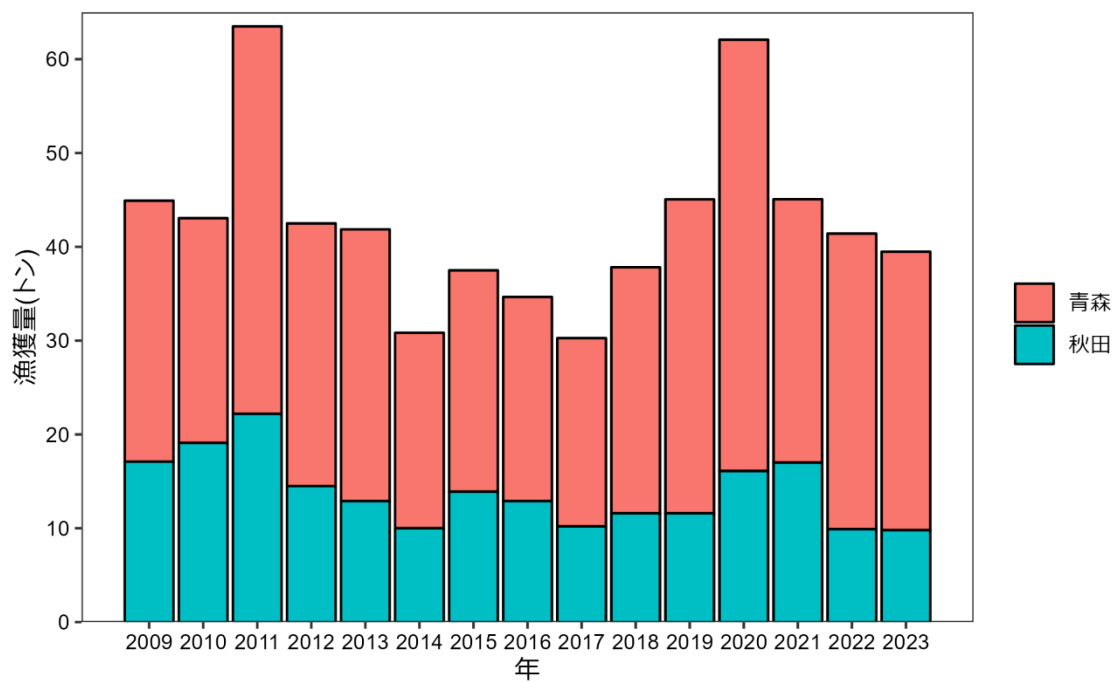


図 4. 2009～2023 年青森県（日本海側～陸奥湾）および秋田県のキツネメバル漁獲量

表 1. 各県の漁獲量の年変化

年	(kg)					
	青森	秋田	山形	新潟	富山	石川
2009	27,818	17,220				
2010	23,956	19,088				
2011	41,298	22,582				
2012	27,996	14,669				
2013	28,961	13,021				
2014	20,833	9,946				6,135
2015	23,592	13,792				7,947
2016	21,758	13,005		1,545		4,748
2017	20,068	10,094		1,445		4,744
2018	26,221	12,578		2,304		4,057
2019	33,460	11,628		1,902		4,045
2020	45,974	16,027				4,143
2021	28,072	17,059	3,105	1,993	1,068	4,226
2022	31,509	9,930	3,009	3,820	1,130	2,628
2023	29,679	9,776	3,534	1,959	1,262	2,718

表 2. 各県の 2023 年の月別漁獲量

	(kg)											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
青森	3,003	6,758	4,892	2,448	3,048	1,950	1,524	2,140	1,465	305	655	1,491
秋田	134	718	1,799	1,943	3,113	829	382	199	320	161	69	109
山形	113	201	1,220	671	527	205	387	46	38	12	64	50
新潟	4	64	713	471	538	115	27	13	8	4	1	0
富山	5	60	234	390	389	77	25	59	14	4	2	3
石川	17	323	1,022	247	429	198	142	104	85	80	17	54
全県	3,276	8,124	9,880	6,170	8,043	3,373	2,488	2,561	1,931	566	808	1,707

表 3. 各県の 2023 年の漁法別漁獲量

	(kg)					
	底びき網	定置網/底建網	刺網	釣り/延縄	吾智網	その他
青森	61	12,958	4,259	10,127		2,273
秋田	79	306	4,262	5,009		120
山形	526	1,070	592	1,343	3	
新潟	94	2	1,826	23		15
富山			992			270
石川	67	114	1,830	616		90
全県	826	14,451	13,761	17,119	3	2,768